

学校関係者評価報告書

(愛媛県立今治西高等学校伯方分校)
学校番号(14.2)

評価実施日	令和 4 年 2 月 ※書面開催
評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学習・進路指導 何度か授業を参観したが、生徒を丁寧に見守りながら、適切な個別指導を行っていた点が印象に残っている。 個別指導など、個に応じた指導の徹底をお願いしたい。 家庭学習時間が年々少なくなっていることが気になる。 情報の提供や進路相談の機会が適切に設けられているようで、生徒の信頼度も高い。</p> <p>(2) その他教育活動全般 校外において気持ちの良いあいさつを交わしてくれたり、交通ルールを順守したりするなど、高校生らしい生活態度がうかがえる。教職員の共通認識を図る努力の徹底と、ルール、マナーの指導を小中学校と連携して行ってほしい。 生徒と保護者の評価に差が見られる。保護者に対して、学校の教育活動の様子を積極的に知らせる方策を検討してみてもどうか。 総合的な探究活動の取組が興味深い。課題を解決するためのアクティブラーニングが実践されていると感じた。 生徒が事件や事故に遭わないための各種取組がなされている。</p> <p>2 学校運営に対する提言等について 子供を伯方分校に入学させて良かったと感じている保護者の比率が、他の項目と比べて一番高いことが、伯方分校の素晴らしさを示していると思う。 (人権・同和教育について) 教職員の研修そのものをより充実させ、継続的に実施していただきたい。 (学校保健・学校安全について) 生徒のために教師集団が一生懸命になっていることが分かった。関係機関との連携をより進めてほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒による授業評価の結果を踏まえて、「よく分かる」「学力を伸ばす」ための授業改善に継続的に取り組んでいくとともに、スタディサプリを効果的に活用して、個々の生徒のレベルに応じた課題を提示し、学習意欲を喚起することにより、家庭学習習慣の確立につなげていきたい。 ・面談等の機会を活用して、一人一人の生徒に、自身の適性を自覚させるとともに、発達段階に応じた課題を明示するなどして、キャリア発達を促す指導にも力を入れていく。 ・生徒の自律的生活を適切にサポートする指導に加え、家庭との連携を図ることにより、基本的な生活習慣の確立に一層努めていきたい。 ・学校生活においては、教師自らが率先垂範、師弟同行の姿勢で指導に取り組んでいく。 ・保護者や入学希望者のニーズにも対応できるような確かな情報発信に努めていきたい。 ・地域等の教育力を効果的に生かしながら、総合的な探究活動の更なる充実化を図っていきたい。研究領域(講座内容)についても検討を加えていく。 ・生徒が発するサインを見逃すことなく、面談等により適切な指導を行うことができるよう生徒理解研修等によるスキルアップを図っていく。 ・一人一人の生徒に寄り添いながら、それぞれの資質・能力を高めていくことができる指導体制の充実化に向けて、業務分担の見直しを含めた業務改善にも引き続き取り組み、